



医療法人 全心会

伊豆慶友病院

～病院理念～

NEWS



2018.1月
新年号

1. ひかり輝く心身であれ
2. 患者さまの立場になって考えよ
3. 責任を持って行動せよ



新年の挨拶

副院長 添田 修一
(そえだ しゅういち)

伊豆慶友病院は今年一年を改善初年と位置づけ、
地域医療に励みます

新しい年を迎え、地域の皆さんが本年もご健康で過ごせるよう、伊豆慶友病院は職員一同、倍旧の努力をして参るつもりです。伊豆地区～天城、湯ヶ島、河津、下田、西伊豆諸町の皆さんにとって、地域に密着した病院として、かかりつけ病院として、安心して受診していただけるよう、ご期待に沿えるよう、最善の治療を提供させていただきます。

伊豆慶友病院は本年で、7年目を迎えることになりました。

年を追うごとに、私どもの病院が地域の方々の要望に応える医療機関として、ますます必要視されてきたことは、真に有難く、うれしい限りです。

伊豆半島は、静岡県の中でも、超高齢化が急速に進んでいる地域です。それに伴って、高齢者に多い病気を治療する機会が、ここ数年特に高まってきております。一人住まいや、老夫婦だけでは生活されている方が病気になられた場合、誰に相談し、どこで治療を受けるかは大きな問題です。また、高齢者を抱えたご家族にとっては、安心して家族をあずけられる病院や施設が地域にあることは、何よりも心強いのではないのでしょうか。

一方で、国の医療財政は高齢者への治療費が膨らんでいることから、政府は治療費の削除をさらに進める方針を決定しております。高齢者の治療費を援助してきた介護保険制度の改正がすでに昨年8月から始まっております。治療費の自己負担額が1割から2割になり、本年度から市町村では介護認定の更新にあたっては、その介護度（要介護度や要支援度）を厳しく見直すことで、これまで介護保険を利用されてこられた人の介護保険利用額が削除される事態になってきました。これからは高齢者とそのご家族にとって、病院で治療を受けることが益々厳しい状況になることが予測されます。

このような状況において、伊豆慶友病院がこれまでと同じく、またそれ以上の治療を皆さんに提供できるよう、病院自体も医療サービスへの取り組みを改善しなければならないと、職員一丸となって真剣に検討しております。

「入院したくても、できない」、「自宅に戻っても、病院と同じようには、家族を見てあげられない」、「リハビリだけでも続けたい」、「家族も休養が必要なので、高齢者をしばらく入院させてほしい」などなど、多くの要望に病院が応えられるような体制を整えることが伊豆慶友病院に課せられた急務だと認識しています。その時その時に可能な最良の医療と介護を両輪として高齢者の治療費削減という大きな壁を乗り越えて進めるよう、病院の在り方を着実に改善して行かなければ、真の意味で、地域の皆さんから信頼される病院にはなれません。もちろん、高齢者のみを対象に治療をしている病院ではありませんので、幅広い年齢層の方々が真っ先に「伊豆慶友病院で診てもらおう」と思って来院されることは、大歓迎であり、願ってやみません。

今年一年を改善初年と位置づけ、地域密着型病院であることを肝に銘じて、努力する所存でありますので、かかりつけ病院として、安心して受診していただけるよう皆さんと一緒に頑張っけてゆきたいと思ひます。

医療法人全心会

伊豆慶友病院

0558-85-1701

〒410-3215

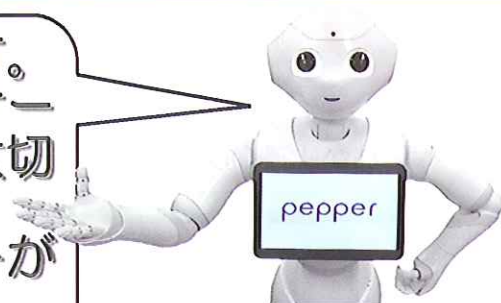
老健つきがせ

0558-85-1800

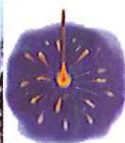
伊豆市月ヶ瀬380-2

患者さまと地域に密着した医療を提供します

新年明けましておめでとうございます。
伊豆慶友病院は、季節の行事やセミナーを通して、地域の皆さまとの交流を大切にしております。
簡単ではございますが、私、ペッパーが年間の行事をご案内致します。



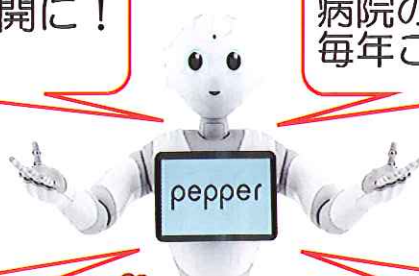
※病院玄関に立っています



4月 お花見会
狩野川河川敷の桜が満開に！
とても綺麗な眺めです



7月 納涼祭
病院の中庭にて開催
毎年ご好評いただいております



12月 クリスマス会
近隣の中学生やボランティアの皆さまのご協力によって、楽しい会が開かれております



年に3回、地域医療セミナーを開催しております
参加費無料ですので、お気軽にご参加下さい

